

# 導入診断

あなたのお店・会社にお勧めする  
「あいちBCPモデル」

以下の質問に「はい」「いいえ」で答えながら、あなたのお店・会社に取り組む「あいちBCPモデル」を選びましょう。なお、この診断は、あなたのお店・会社にお勧めするBCPモデルの目安を示したものです。

## STEP 1

Q1	地震や事故にあっても、お店や会社を存続させたい。	はい	いいえ
Q2	地震や事故にあっても、お客様や従業員の命を守りたい。	はい	いいえ

主に店舗などで、小売やサービスの提供をされている事業の方はこちら！

「はい」が1つ以上

主に工場などでものづくりをされている事業の方はこちら！

## STEP 2

	中小商業・サービス業	中小製造業		
Q3	事業のうち、優先的に再開すべき事業（重要業務）を理解している。		はい	いいえ
Q4	災害時でも、早期の営業再開を求められる商品を扱っている。 （例：食料品・医療品など）	被災時に「何日間業務停止が許されるか」について顧客と検討している。	はい	いいえ
Q5	事業の再開に必要な従業員やその人数を把握している。		はい	いいえ
Q6	販売管理のPOSシステムを利用しているなど、店舗の営業継続にはデータが不可欠である。	顧客など取引先から、BCP作成を求められている。	はい	いいえ
Q7	従業員数（パートなど含む）が5名程度を超える。	従業員数（パートなど含む）が20名程度を超える。	はい	いいえ

「はい」が2つ以下

まずはここから…

あいちBCPモデル  
「コンパクト版」

「コンパクト版」を完成された方は、より本格的な「標準版」に取り組むことをお勧めします。

「はい」が3つ以上

しっかりと取り組みたい方へ

あいちBCPモデル  
「標準版」

「あいちBCPモデル」のURL

<http://www.pref.aichi.jp/kinyu/BCP/bcpmodel1.htm>

お問合せ先

愛知県 産業労働部 中小企業金融課

電話 052-954-6335（ダイヤルイン） F A X 052-954-6924

防災局 災害対策課

電話 052-954-6192（ダイヤルイン） F A X 052-954-6912



中小企業経営者の  
皆さん！



# あなたの会社、 地震への備えは大丈夫？

近年、わが国では、阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、能登半島地震、新潟県中越沖地震、東日本大震災などの大規模地震が発生し、多くの企業が、直接的・間接的な被害を受けています。

もし、南海トラフ巨大地震が発生すると、愛知県の広い範囲で震度6弱以上の強い揺れが起こり、大きな被害が発生すると予想されています。

あなたのお店・会社の、大規模地震への備えは大丈夫ですか？



あなたは、地震が起こった時・・・

まず何をすれば良いか分かりますか？

お客様や従業員の命を守れますか？

すぐにお店や会社を再開できますか？

原料・商品は納入されますか？

お客様に製品を届けることができますか？



そんな悩みを解決するのが、

**BCP【事業継続計画】**です!!



# 1

## なぜBCPを作成するの？

地震などによる影響は、建物の損壊などの直接的な被害ではありません。

被災時には、ヒトやモノなどの経営資源が著しく不足し、操業を一時的に停止せざるを得ない状況になってしまいます。

被害をできるだけ小さくしたり、事業をすぐに復旧するためには、限りある経営資源を有効に活用して、最低限必要な業務を継続していかなくてはなりません。

お客様に  
ケガをさせない！

従業員から  
ケガ人を出さない！  
従業員の生活を守りたい！

すぐに工場を復旧して、  
できるだけ早く製品を作りたい！

すぐにお店を再開して、  
一日でも早くお客様に  
商品を届けたい！

二次災害で近所に  
迷惑をかけたくない！

その思いを実現するために・・・

被災時に必要な対応を、事前に整理し、  
準備・計画しておくことが必要です。

この準備や計画のことを

**BCP (事業継続計画)**

と呼んでいます。

BCP ; Business Continuity Plan = 事業継続計画



# 組合や企業同士で連携しよう！

6

BCP対応には、あなたのお店・会社が単独で取り組むより、連携して取り組むことによって、より効果的な対応が実施できたり、負担が軽くなったりするものもあります。商店街、同業種組合、工業団地と、連携したBCP対応策を検討してください。



## ▶ 例えば、商店街で連携すると・・・

### 共同での訓練

安否確認訓練、消火訓練、避難訓練など

### 備蓄品の確保

共同倉庫での備蓄、または、それら商品を扱う商店からの提供（購入）など

### 連絡先リストの共同整備

消防や病院、電気などインフラ関連の相談窓口など

### 二次災害の防止

被災後の相互救援活動、防災パトロールなど

## ▶ 例えば、同業種組合で連携すると・・・

### 組合からの支援

防災・BCPへの取組み支援、集団研修の開催、BCP相談窓口の整備など

### 組合での情報共有

被災状況・復旧時期の情報共有など

### 組合員企業間での協力

復旧要員の要請、代替生産の依頼など

### 他県とのネットワークづくり

県全域が被災した場合における、他県の同業種組合に対しての復旧要員の要請、代替生産の依頼など

他にもいろいろな連携した取組みがあります。

今回、モデル事業に取り組んでいただいた勝川大弘法通り商店街では、商店街で共通のBCP掲示板を作成しました。



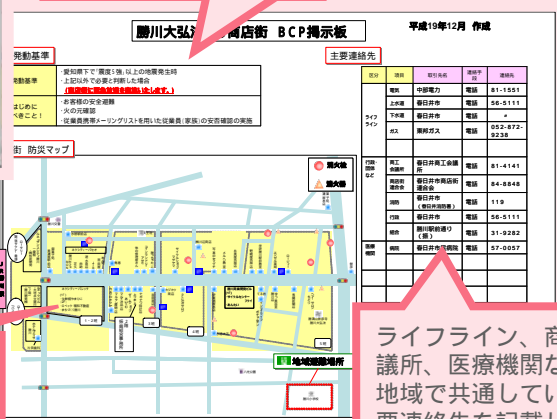
震災時における、初動対応について例示しています。

震災時に、想定される震度や被害状況を示しています。

防災マップとして、商店街周辺の消火栓や消火器、避難場所を示しています。

地震が起きた時に、まず何をすべきか、商店街としての方針も含め、記載してあります。

掲示板として、これらの情報を、商店街内の各所に掲示します。



ライフライン、商工会議所、医療機関など、地域で共通している主要連絡先を記載しています。

詳しくは、「BCP取組み事例集」をご覧ください。

# 5

# あいちBCPモデルに取り組もう！

さあ、「あいちBCPモデル」を使って、あなたのお店・会社のBCPを作成してみましょう！

「あいちBCPモデル」は、まず、このパンフレットの最終ページに掲載されている「**導入診断**」からはじめます。

導入診断で、質問に答えていくと、あなたのお店・会社に合った「**あいちBCPモデル**」のタイプを選択できます。

また、BCP作成の取組みの中で、なかなか進まない・・・という時には、困ったときのお役立ちツールが用意されています。

- 具体的にどんなことを書いたらいいのかわからないときは、「**記入例**」を参考にしましょう。「あいちBCPモデル」のタイプ別に記入例を用意しています。
- 他のお店・会社がどのようなことを記載しているのかわかりたい時は、「**BCP取組み事例集**」を見ましょう。BCPの取組み事例とともに、BCPを作成していく過程で出てきた疑問点をQ & A方式で解説していますので、困ったときには、ぜひご覧ください。

## 導入診断

「導入診断」の結果を参考にしながら、防災やBCPへの取組み具合や、企業規模に応じて、**コンパクト版**と**標準版**のどちらに取り組むかを選びましょう！

あなたの会社に合った「あいちBCPモデル」で、BCPをつくってみましょう！



「あいちBCPモデル」

中小製造業向け  
コンパクト版(入門編)

中小商業・サービス業向け  
コンパクト版(入門編)

中小製造業向け  
標準版

中小商業・サービス業向け  
標準版

検討がなかなか進まない

## 困った時のお役立ちツール



「記入例」

具体的にどのようなことを記入すればよいの？

中小製造業向け  
コンパクト版(入門編)

中小商業・サービス業向け  
コンパクト版(入門編)

中小製造業向け  
標準版

中小商業・サービス業向け  
標準版



「BCP取組み事例集」

他社はどのようなことを考えて検討しているの？

あなたの会社のBCP完成！

「あいちBCPモデル」は、県のホームページで閲覧・ダウンロードすることができます。

URL : <http://www.pref.aichi.jp/kinyu/BCP/bcpmodel1.htm>

# どんな良いことがあるの？

# 2

それでは、BCPを作成すると、どんなメリットがあるのでしょうか？  
BCPが活用された事例とともに紹介します。

## ●災害に強いお店・企業になる！

- お客様や従業員の命を守るために、何をすれば良いか分かります。
- 地震の被害を小さくするために、何をすれば良いか分かります。
- 以上のように、BCPを作成すると、お店や会社が災害を乗り越えるために何を  
行えばよいのかを、把握することができます。



## ●信頼が高まる！



- 「災害に強いお店・企業」になるだけではなく、お客様、取引先や従業員、  
地域住民からの信頼が高まり、企業価値が上がります。
- 特に、生活用品や食料品・医薬品などを扱うお店では、震災直後に商品の需  
要が高まります。すぐに営業を再開することは地域住民によって心強いもの  
です。震災時に地域住民へ貢献できることによって、あなたのお店への信頼  
が高まります。

## ●納入先からの要望に応えられる！

- 現在、大企業にBCPが浸透しつつあります。そして、部品などの調達先  
となっている中小企業にも、BCPを作成していることを要請する動きが  
出てきています。
- あなたの会社がBCPを作成することで、継続した取引につながります。



## ●優遇金利で融資が受けられる！



- 一部の銀行では、BCP作成のためのコンサルティング費用や、BCPに基  
づく防災設備、代替設備の整備にかかる費用について、優遇金利で融資が受  
けられます。



こんな事例も  
あります！

BCPに取り組まないと…

## 地震被害 大量解雇！！

平成16年の新潟県中越地震において、ある工場では、  
生産設備や在庫に甚大な被害を受けました。同工場での  
被害金額も非常に多額となり、さらに復旧に5か月を  
要しました。

## 甚大な被害を被った影響から、半数近い従業員が解雇されてしまいました。

事前にBCPを作成し、工場の耐震化・設備の固定、  
代替生産などの対策が図れていたならば、これほど甚  
大な被害を受けることはなかったかもしれません。

BCP取組みの効果！

## 営業中に地震が発生 まず、お客様の安全確保！

平成16年、ある大型スーパーは営業時間内に新潟県  
中越地震に見舞われました。震度6クラスの余震も断  
続的に発生し、商品落下などの被害を受けました。

同社には、災害時の対応マニュアルが整備されており、  
地震発生と同時に、従業員は「買い物カゴを頭にか  
ぶってください」「広い場所に集まってください」と  
避難誘導し、ケガ人の発生はなく、お客  
様の安全確保を行うことができました。

また、耐震補強工事が行われていたため、建物への影  
響は小さく、翌日には営業を再開できま  
した。地域社会へ商品を提供することが可能となり、  
地域からの信頼が高まりました。

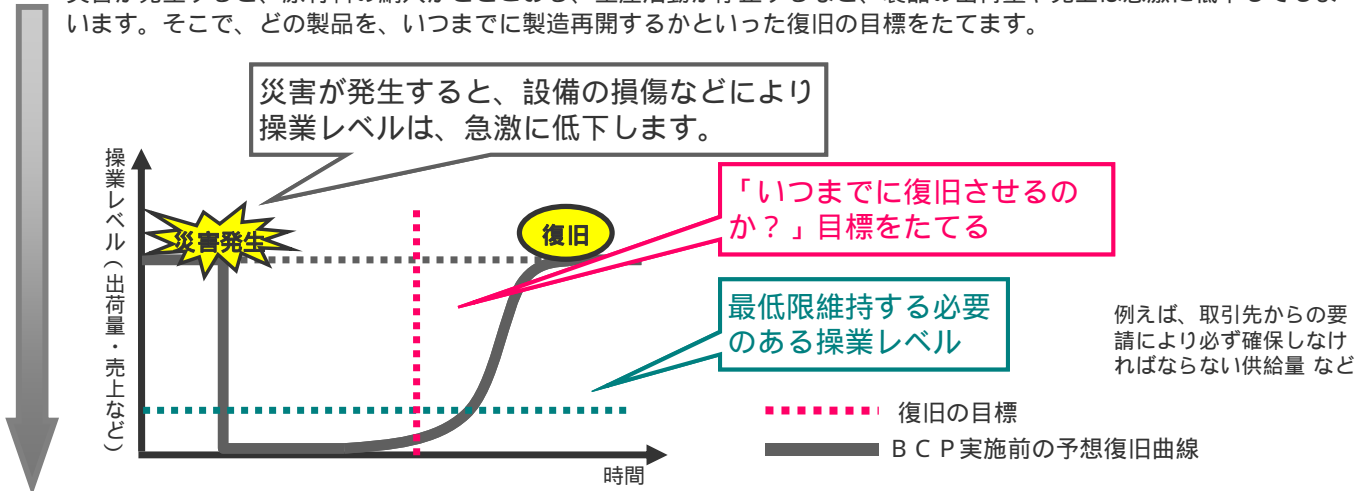
# 3

## BCPの作成プロセス

「あいちBCPモデル」の作成プロセスは、大きく3つに分けられます。

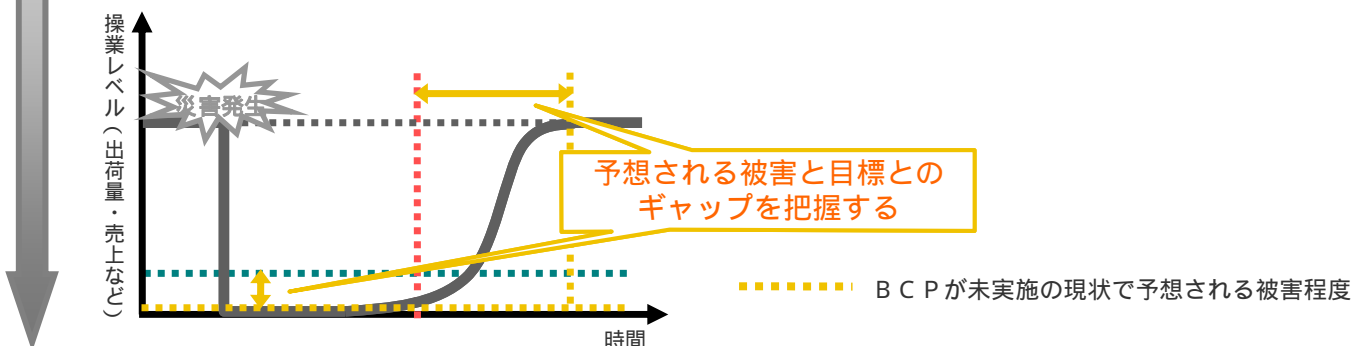
### 目標をたてる！

災害が発生すると、原材料の納入がとどこおる、生産活動が停止するなど、製品の出荷量や売上は急激に低下してしまいます。そこで、どの製品を、いつまでに製造再開するかといった復旧の目標をたてます。



### ギャップを把握する！

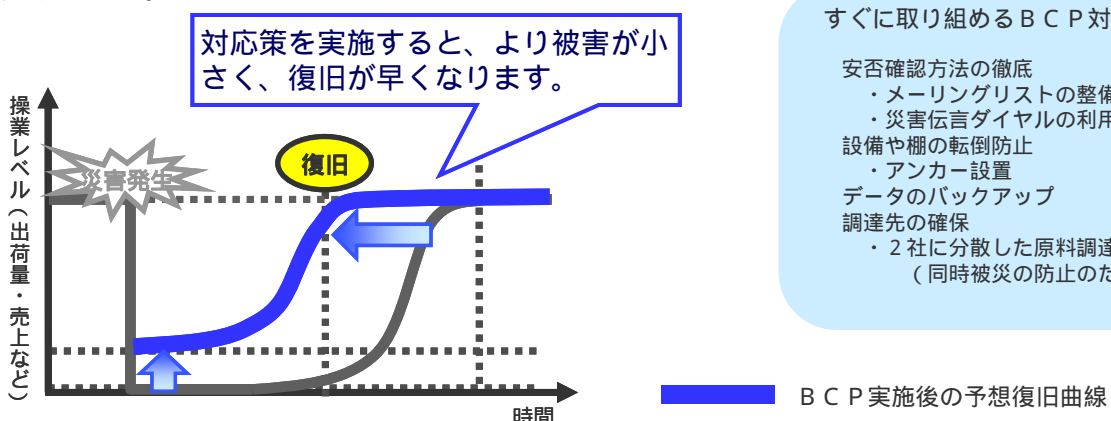
災害が発生したとき、現状のままでは、従業員や設備、インフラなどにどんな被害が起こり、操業レベルがどの程度まで低下し、復旧までにどれくらいの時間がかかってしまうのかを考えます。その予想される被害と、前のステップで決定した復旧の目標や最低限維持する必要がある操業レベルとを比較して、両者のギャップを把握します。



### ギャップを埋める！

前のステップで把握したギャップを埋めて、復旧の目標を達成したり、最低限の操業レベルを維持するためのBCP対応策を決定します。

BCP対応策は、必ずしも時間や費用のかかる大変なものばかりではなく、今までの防災の取組みを応用できるものが多くあります。



#### すぐに取り組めるBCP対応策の例

- 安否確認方法の徹底
  - ・メーリングリストの整備
  - ・災害伝言ダイヤルの利用
- 設備や棚の転倒防止
  - ・アンカー設置
- データのバックアップ
- 調達先の確保
  - ・2社に分散した原料調達  
(同時被災の防止のため)

など



